

結露の無い家は地震に強い

冬の朝、窓ガラスが曇ったり、水滴が付いたり、また浴室の壁や天井に水滴が付くのもすべて結露です。

その時、壁の内部でも結露が発生しています。結露は柱や土台を腐らせ、釘や金物を錆びさせるので、建築当初は地震に強かった家も、年々耐震性能が落ちていってしまいます。

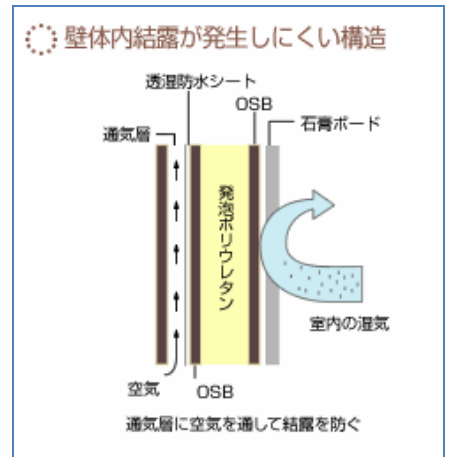
結露を防ぐには、家中の温度と湿度を一定に保ち続ける以外に方法はありません。廊下、納戸、トイレ、浴室まで文字通りすべての場所を、明け方まで暖かく保ち続けなければならないのです。そのためには高気密高断熱性能が必要です。これに加えきちんとした計画換気を行い余分な湿気を屋外に排出すれば、家中の相対湿度が一定となるため、結露が発生しません。

◆中島工務店ではこんな商品を採用しています◆

断熱材の吸水性実験

開始直後は発泡ポリウレタンとグラスウールはともにご浮かんでいます。

24時間後、グラスウールは水が染み込み約3分の2沈んでしまいました。その結果、SW工法住宅に使用している発泡ポリウレタンは水を通じにくく、断熱性が低下しにくい素材であることが確認できます。



それは、断熱窓の進化と深化。
スマートシナジーシステムが可能にした
最高水準の断熱性能。

優れた断熱性能と美しいフォルムの両立。
それを可能にするのが
SAMOSⅡ独自のスマートシナジーシステム。

- 01 アンカー式グレチャン
- 02 フレームイン構造
- 03 高性能複層ガラス

これら先進技術が生み出す
強力なシナジー効果により、
最高水準の断熱性能と
高いデザイン性を実現しています。

03 高性能複層ガラス

SMART SYNERGY SYSTEM

02 フレームイン構造

01 アンカー式グレチャン

<p>01</p>	<p>框と複層ガラスの一体化を実現した、新発想アンカー式グレチャン。</p> <p>断熱性能をアップさせるためには、熱伝導率の高いアルミの露出面積を小さく、逆に熱を通じにくいガラス面積を大きくすることが求められます。SAMOSⅡはグレチャンをアンカー式にすることで框と複層ガラスの一体化に成功。框の極小化とガラス面積の拡大により、最高水準の断熱性能を実現しています。</p> <p>専用グレチャン付き 高層ガラス</p> <p>専用フレーム</p> <p>アンカー式グレチャン</p>
<p>02</p>	<p>スリムな枠と大きなガラス面積を可能にするフレームイン構造。</p> <p>高い断熱性能を備えながら、窓があることを感じさせない開放感。これを実現したのがSAMOSⅡ独自のフレームイン構造。サッシ枠のラインと障子を合わせることでフレームラインを隠し、ガラス面積の拡大にも成功しています。断熱窓を美しくする、SAMOSⅡならではの技術です。</p> <p>フレームイン構造</p> <p>サッシ</p> <p>SAMOSⅡ</p>
<p>03</p>	<p>優れた断熱性能を発揮する高性能複層ガラスを採用。</p> <p>一般複層ガラスの約1.5倍の断熱効果を発揮する高性能ガラスを標準装備。また、UVカット、防犯性に優れたタイプもご用意。使用場所や用途に応じてお選びいただけます。</p> <p>断熱効果約1.5倍</p> <p>中空層</p> <p>断熱複層ガラス</p> <p>断熱複層ガラス</p>